

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

2023 年度第 3 回(通算 206 回例会) 技術情報交換会の案内

一般社団法人先端材料技術協会(SAMPE Japan)の技術情報交換会は、フランス見本市協会の JEC グループから JEC World 2024 の概要・動向報告と JEC World 2025 の紹介そして Sampe Japan 副会長と理事による JEC World 2024 視察報告 2 件と 複合材に関する最新国内技術紹介 3 件を企画しました。今後の会員皆様が、進むべく方向の参考になれば幸いです。

講演会終了後、東京大学敷地内の山上会館で交流会を行います。名刺交換・意見交換・技術情報交換・ビジネスマッチングの場として ご利用・ご参加ください。

尚、技術情報交換会は、年 3~4 回程度開催していますが、技術・製品紹介通じて会員相互の情報交換及び交流の促進などのネットワークの作りを 目的としております。次回以降の製品・技術紹介を ご希望される方やその他のご要望・ご相談等ございましたら 技術情報交換委員会にお気軽にご連絡ください。技術情報交換会での製品・技術紹介は、SAMPE Japan の製品・技術賞の候補の対象となります。

記

1. 日時: 2024 年 6 月 11 日(火) 13:00 ~ 19:30
2. 場所:
講演会: 東京大学本郷キャンパス工学部 2 号館 **213** 号講義室 (13:00 ~ 17:00)
(講演会終了後 交流会場へ移動)
交流会: 山上会館 1階 17:30 ~ 19:30
3. 参加費: 正会員
 - ・個人登録 14,000 円(不課税)
 - ・名誉会員 7,000 円(不課税)
 - ・永年会員 7,000 円(不課税)
 - ・シニア会員 7,000 円(不課税)
 - 賛助会員(5 人/口まで) 14,000 円(不課税)
 - 学生会員 無料(講演会のみ)
 - 非会員 25,000 円(税込)
4. 定員: 100 名
5. 申込: <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> より
期日: 6 月 6 日(木) 17 時まで

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

参加申込 お申込みは以下の参加登録システムをご利用下さい。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE>

なお、申し込みは **6月6日(木)17時まで**とさせていただきますので、お早目にお済ませください。

登録料支払い方法を以下の 2 方法といたします。

- ・ クレジット決済
- ・ 銀行払

※ 会員 ID・パスワードが不明な方は下記宛にお問い合わせ下さい。

(一社)先端材料技術協会事務局

Tel: 03-5981-9824 Fax: 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp

技術情報交換会参加手順

- 1 参加登録システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> から申し込んでください。
 - ✓ クレジット決済 あるいは 請求書による銀行払いを選択してください。
請求書・領収書はオンライン発行となりますのでご自身にてダウンロードして下さい。
 - ✓ ご不明な点は g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp までお問合せください。
(注1) 締め切後の返金を致しかねます。欠席の場合、代理の方のお名前を事前に、ご連絡いただければ参加可能です。
また返金の場合、返金費用を差し引いての返金となります。
- 2 上記手続き完了後、参加登録完了メールを送付いたしますので、プリントアウトして会場にご持参ください。

【プログラム】

12:45 ～ 13:00 参加者受付・入室

13:00 ～ 13:05 開会挨拶

技術情報交換委員会委員長 馬場 俊一

連絡先: shunbaba@sunwa-trading.co.jp

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

13:05 ~ 13:35 CNT フィルムを適用した次世代 CNT-CFRP ハイブリッドプリプレグ
「CyFT (シフト)」の開発

製品・技術紹介 (1) 株式会社カーボンフライ 事業開発部
事業開発部長 川尻 貴宏様

株式会社カーボンフライはカーボンナノチューブ (CNT) 100%フィルム (カーボンフライ製) と熱硬化性樹脂 CBZ (日本ユピカ製) を用いた次世代 CNT-CFRP ハイブリッドプリプレグ「CyFT (シフト)」を新たに開発しました。本製品は、従来品 CFRP プリプレグに対して①薄肉化が可能、②高強度化・耐衝撃性の向上を実現、③従来品と同じ製造工程で利用することが可能、などの優れた点が複数あります。本講演では、実際に次世代 CNT-CFRP ハイブリッドプリプレグ「CyFT (シフト)」が採用された事例を紹介しながら、弊社 CNT がもたらす未来について説明させていただきます。

13:40 ~ 14:10 包括的 CFRP 循環システム構築に向けた取り組み
製品・技術紹介 (2) 株式会社豊田自動織機 技術統括センター
グループマネージャー 原田 亮様

持続可能な社会の実現に向けた、使用済み CFRP から再生した炭素繊維を高品質な糸に紡績し、製織・成形・加工を経て CFRP リサイクル製品を生産する生産技術だけでなく、製品設計や性能評価、品質保証のツールとなる高度な CAE や検査技術も一体となって構成される「包括的 CFRP 循環システム」構想とその取組みを紹介する。

14:15 ~ 14:45 革新的低熱膨張合金を利用した CFRTP プレス成形用金型の開発
製品・技術紹介 (3) 新報国マテリアル株式会社 研究開発部
主幹 藤井 啓道様

近年、CFRP 製品を幅広く工業展開していくため、成形精度や量産性を向上させることが強く求められている。金型技術の観点から述べると、金型の低熱膨張特性や耐力が上記課題を克服するための重要な特性となる。我々の開発している低熱膨張合金においては、CFRTP のプレス成形における成形温度から脱型温度の範囲における熱収縮を著しく低減することができる。その結果、反り変形等による成形精度の低下を防ぐことが可能になる。(次頁続く)

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

また、合金開発と独自の熱処理プロセスにより低熱膨張合金鋳物の耐力改善を実現しており、同材を金型として使用することにより量産性が向上することも期待される。本講演では、低熱膨張合金金型を用いた CFRTP プレス成形試験の結果を 従来の金型と比較しながら紹介する。

14:45 ~ 15:00 休憩・換気

15:00 ~ 15:25

JEC World 2024 視察報告 (1) **天然・ガラス・カーボン繊維とオルガノシートの用途**
サンワトレーディング株式会社
代表取締役 馬場 俊一様

2023 年の JEC Observer によるとグローバル コンポジットマーケットの中で各繊維売上は、ガラス繊維 77% カーボン繊維 18% 天然繊維 4% である。カーボン繊維は、航空宇宙・エネルギー・スポーツ用品などの高付加価値用途のみに使用されていると報告されている。しかしながら数年前から JEC で天然繊維の展示が増えているのも事実である。カーボン繊維・ガラス繊維・天然繊維・バサルト繊維と そしてオルガノシートについてモビリティ用途を中心に JEC での最新動向を報告する。

15:30 ~ 15:55

JEC World 2024 視察報告 (2) **次を目指して研究開発が進むヨーロッパ**
先端材料技術協会副会長 宇都宮 真様

JEC World 2024 が、3 月 5 日~7 日にパリで開催された。出展企業数 1,300、来場者が 100 カ国余から 43,500 人という世界最大の複合材料展示会である。SAMPE では、毎年会員希望者を募って視察旅行を行っており、今年も 23 名が参加した。合わせて、前日には SAMPE Europe が主催する SUMMIT に出席して斯界の権威から技術開発動向のレクチャーを受け、展示会後にはマドリッドを訪れ、郊外にある航空機 CFRP 機体製造メーカー **Airbus Illescas** と **Aernnova Composite** の工場を視察した。最先端の複合材料開発動向と最新鋭の CFRP 機体製造現場という貴重な情報を得ることができた。JEC の内容を中心に内容を報告する。

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内

一般社団法人先端材料技術協会

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan·mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

16:00 ~ 16:50 JEC World 2025 について

フランス見本市協会 JEC グループ日本市場担当

Dubois Romain (デュボア ロマン) 様

JEC World という世界最大の複合材料の見本市（展示会）について分かり易く解説します。JEC World 2024 での日本のプレゼンス、実践的な情報や 2024 年の展示会のトレンドと概要そして JEC World 2025 について 申込方法やその他の皆様の疑問についてお応えします。

16:50 ~ 17:00 連絡事項 ・ 閉会挨拶

17:30 ~ 19:30 交流会（山上会館）



アクセスについて

https://clin.or.jp/?page_id=2287

(注) 前回参加された時の名札入れをお持ちでしたら、今回お持ちいただければ幸いです。

以上